

2015年 J24 博多ミッドウィンター報告

2015年2月28日、3月1日、福岡小戸で開催された

エントリーは地元福岡勢に加え、和歌山から〈シエスタ〉、関東フリートからは合同チーム〈月光・ダボハゼ Jr〉が生まれ、合計6チームが参戦。

初日土曜日は、いきなりのジェノア MAX〜 風は徐々に落ちるも最終第4レースまでしっかり吹いてくれました。



岡村レース委員長の運営は細かい計らいで、ちょこちょこ振れまくる風向の軸を常に捉え、5度のずれに対し、すかさず設定を変えていきます。

そんなレース委員長の要求に応えるスタッフもレベル高く、レース後は、ボランティア学生達による温かい豚汁とおにぎりのおもてなしと、恒例の出張ラーメンもありました。



この4レースでホワイトスコールがいきなり1-1-1-2のダントツスコア、それに次ぐ関東連合チームは2-2-3-1でそれに続くも、早くも独走となりました。

そして翌日曜日、朝から予報通りの雨。

ここでも運営がスタート時間を遅らせて雨の時間を避けつつ、ジェノアMAXで2レース実施。



またもや1Rホワイトスコールの1位により優勝は決定。

昨年の米ニューポート世界選手権を経て目下パワーアップ中の〈ホワイトスコール〉（メンバーは白濱オーナー、辻ヘルムスマン、筒井、猿渡、津留）が圧勝し久しぶりに優勝カップを九州へ奪還しました。1位 WHITESQUALL 2位 関東連合スタッフ 3位 FOX



また、この大会を最後に長年日本のJ/24を牽引してきた35年の老舗チーム〈マンタ〉の谷伸明オーナーの引退も発表されました。

谷オーナーへはJ/24のハーフモデルが贈呈されました。

〈マンタ〉は、全日本選手権の第7回（1987年）、8回、11回、17回大会で優勝した日本の名艇です。

今回はそんなメモリアルなレース、その最終レースでなんと〈マンタ〉がトップフィニッシュ！

記念すべき最後のヘルムスマンはシエスタの坂本選手でした。

谷さんからは、最後のご挨拶で「後輩達を育てて下さい」と熱いメッセージを頂きました。

2016年和歌山でJ24 WorldChampionshipの開催が決定し、九州もじわじわと盛り上がりを見せてきています。



J24博多ミッドウィンターレガッタ

開催期日: 2015年2月28日~3月1日

船名	セールNo.	艇長名	第1レース		第2レース		第3レース		第4レース		第5レース		第6レース		総合									
			着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	順位						
WHITE SQUALL	4855	白浜 重敏	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	DNS	DNS	7	13	7	6	1		
関東連合スタッフ	5013	亀山 浩史	2	2	2	2	2	3	3	3	1	1	1	3	3	3	4	4	4	15	4	11	2	
FOX	4085	近藤 慶治	3	3	3	4	4	4	2	2	2	3	3	3	2	2	2	3	3	3	17	4	13	3
manta	4584	谷 伸明	4	4	4	6	6	6	4	4	4	5	5	5	6	6	6	1	1	1	26	6	20	4
Siesta	5179	今井 信行	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	2	2	2	25	5	20	5	
MARIL	4709	岡本 成道	6	6	6	3	3	3	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	31	6	25	6	

	2015/2/28	2015/2/28	2015/2/28	2015/2/28	2015/3/1	2015/3/1
スタート時刻	11:00:00	12:30:00	13:30:00	14:40:00	11:35:00	12:55:00
先頭艇F時刻	12:01:05	13:13:09	14:04:19	15:28:01	12:26:58	13:35:08
レース終了時刻	12:03:40	13:18:20	14:09:57	15:32:46	12:29:23	13:58:15
風向	80°	70°	50°	40°	0°	340°
風速	7~8 m/s	6 m/s	5 m/s	4~5 m/s	8 m/s	7 m/s
天気	晴れ	晴れ	くもり	くもり	くもり	くもり